

月間 JA

T A F S 第2研究群芝班の活動が月刊 JA (Web版) に掲載されています。
桂高校の生徒たちの活動内容や研究の成果をぜひご覧ください。

「ブランド芝の生産で、景観維持と地域の農産業を作る」
～京都府立桂高校 第2研究群「地球を守る新技術の開発」研究班の挑戦～

※月刊 JA とは

食料、農業、農村をめぐる情勢や課題、JA グループのさまざまな取り組み事例等を紹介する月刊誌です。



懸崖菊生産農家訪問



5月24日(水)に、TAFS 第2研究群菊研究班の生徒が、懸崖菊生産農家の生産畑を訪れ、品証改良を行った菊の苗をお渡ししました。

重イオンビームにより花色を変化させた菊が、懸崖仕立てに適しているのかどうかを検証するために、本校の圃場と実際の生産現場で栽培を行っていきます。また、京都新聞からの取材も受け、3年生の先輩方が丁寧に質問に答えてくださいました。



みやこサイエンスフェスへの参加

6月18日(日)に京都大学百周年記念ホールにおいて、令和5年みやこサイエンスフェスタが開催されました。スーパーサイエンスネットワークの京都府指定校である10校がプレゼンテーション発表を行いました。



本校からは、「芝地におけるMAPの散布が土壌の亜酸化窒素放出速度ならびに微生物叢の及ぼす影響」に関してTAFS 第2研究群芝班の生徒が発表を行い、奨励賞を受賞しました。

1ヶ月に1回程度、発行を予定しています。

お楽しみに！！

